



レーザー切断による精度・生産性の向上と

専用架台による立体物の2次切断加工の実現

鉄鋼材へのレーザー切断技術へのニーズが多様化している中、弊社では、型鋼類の立体物のレーザー切断による加工依頼があった。そこで、新レーザー設備の導入と、全国初の取組みとなる架台設備の製作を実施し、競争力を強化。

Q 取組の背景 Background of efforts

鉄鋼材へ切断及び穴あけ加工を主な事業とする弊社では、機械設備のラインナップ・職人技術が重要となる。しかし、多様なニーズに対して機械設備の加工能力や作業人員の面で限界が来ていた。特に立体物加工においては対応する設備を保有していないため、受注できない状態にあった。そこで、レーザー機械加工機の特性を生かした小ロット・短納期生産・単価設定などのニーズにお応えするための設備導入と、受注案件の一つのH鋼・C型鋼など立体物の2次切断などに伴う架台設備の製作を進めて業界内での競争力を強化する。

目 事業の実施内容 Implementation content

小ロット・短納期生産・様々な形状切断など多様なニーズにお応えしていけるよう、新たなレーザー

加工設備の導入と、立体物への加工を可能にする架台設備を設置。レーザー加工機の発注から架台設備の設計・発注、設置、試運転、実稼働まで約5ヶ月を要した。当初、架台設備においては、調整板を差し込んで使用するタイプを設置予定だったが、メーカーとの相談や社内協議の結果、リフトにより微妙な高さ調整ができる「リフト油圧ユニット」を組み込んだ架台設備に決定。これは全国初となる試みのため、メーカーからの支援及び協力の上で実現できた。

目 事業の成果 Achievement

立体物への加工が可能となった新レーザー加工設備を導入してから、幅広いご要望にお応えできるようになり、立体加工受注に連鎖して平面加工や機械加工の受注も増大。

C形鋼・H鋼・コラムという部材の加工では従来からのマーキング・穴あけ加工という一連の作業がレー

ザー切断加工の1工程に収まり、穴あけ専用機より大型の製品の加工や直径50mmを超える穴径や長穴加工等の設定が可能になった。その結果、会社全体の信用アップに貢献。さらには工場内での効率化アップにもつながっている。

目 5年計画 Five-Year Plan

レーザー加工機と、その架台製作については全国でも初の試みとなったため、顧客メーカーを含む関連企業への宣伝になり、営業につながったと考える。実際に、ガス切断からレーザー切断加工へシフトした立体加工の受注のみならず、平面加工の受注も増加。さらに、取引先からいただく立体物の加工依頼は現在、弊社の加工能力の限界に達するほどとなっている。売上については来年度決算期に前年と同様になる見込みだが、2年後には立体物へのさらなる加工依頼増加を獲得し、4千万円増加見込み。3年後から5年後にかけては、前年対増加額500万円を見込んでいる。

また、加工機の生産能力アップに寄与する恩恵だけに頼らずに受注増に伴う人員増加も行い、人的労力の削減や生産効率向上を目指していく。

【本事業による売上目標】

(千円)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
30,000	35,000	40,000	45,000	50,000



五面加工機械やマシニングセンタを導入し、さらに高精度な製品を提供。



新たに導入した五面加工機は、高い加工精度を誇ります。また、マシニング導入も合わせ機械加工品も加工できる体制を構築しました。より高精度な製品をご提供することが可能となり、他社にはない強みの一つとなったと感じます。高い精度を要求される企業様からの依頼も増加し、今後も求められるご要望を出来る限り実現していきたいと考えています。

COMPANY PROFILE

所在地	〒762-0015 香川県坂出市大屋富町1807番地7
TEL	0877-47-2277
設立	1986年1月
代表者	高木 光夫
業種	金属製品製造業
従業員数	14名
事業内容	レーザー切断、ガス溶断、穴明、開先加工、機械加工、ショット加工、材料全般



常務取締役
高木 俊一

一步一步着実に。加工技術の研鑽を続け、自社の強みとなる高い精度の加工製品をご提供し続けて参ります。

本事業での実施内容のように、弊社では最新技術を取り入れる姿勢で生産量の確保をはじめ、生産効率アップや高精度製品の追及をしております。これからも加工技術をさらに向上させるべく、人材の確保をはじめ、熟練工への育成

に力を注いでまいります。そして、受注の受け皿拡大に寄与するネットからのご依頼や、自動化された受注生産をお受けできる環境整備に努めていく所存です。